

達

(安城東高校)
同窓会報

第34号

発行所
愛知県立安城東高等学校
同窓会
印刷所
安城印刷株式会社

今号の内容

- 40周年記念事業 P1
- ごあいさつ P2
- 恩師のたより P3~5
- 教育実習生・部活動報告 P6
- 進路について P7
- 総会・同窓会のお知らせ、One<輪安>友会、会計報告 P8

創立40周年記念式典・ 国際理解教育講演会開催のお知らせ

本校は昭和51年開校以来、今年で40周年を迎え、
下記のとおり記念式典が開催されますので、お知らせします。

40周年記念事業

1. キャッチフレーズ・記念ロゴ

キャッチフレーズ

『飛べ 未来(あす)に向かって
「達」の志(いし)と共に』



2. 学校備品(部活動等)支援

- ティンパニ(吹奏楽部)
- 東高祭、フレッシュヤーズカップの優勝旗、優勝カップ
- 大型プリンター
- 記念タオル・校歌CDの作成

3. 記念誌の発行

記念式典・国際理解教育講演会

■日時…平成27年10月30日(金)

■会場…本校体育館

■日程

午前

オープニング 吹奏楽部演奏
記念式典
アトラクション 輪島市 御陣乗太鼓

午後

講演会
午後1時30分より
講師：紺野美沙子氏(国連開発計画親善大使)
演題：「世界を見つめて 自分を見つめる」

講演会に参加ご希望の方

国際理解教育講演会は同窓生の方にも参加していただけます。
参加をご希望の方はお名前、回生、人数をご記入の上、
**8月31日(月)までに電子メールで、
k583737e@m2.aichi-c.ed.jp**
(担当:大見 健郎)までご連絡ください。
なお、席に限りがございますので、
応募多数の場合は先着順にさせていただきますことを
ご了承ください。

同窓会名簿 発刊の お知らせ

安城東高校創立40周年記念に合わせ、碧海野会同窓会名簿Vol.7を発刊致しました。
同窓会名簿は、14000名を超える同窓生の集大成であり、碧海野会の歴史そのものであると同時に、会員相互のコミュニケーションを支える有効なツールでもあります。碧海野会では、これまで5年毎に同窓会名簿を発刊しておりますが、情報の精度を維持するためには、定期的に名簿を発行することが重要だと考えております。昨今の個人情報保護の流れに従い、個人情報には細心の配慮をし、データ管理、名簿発行については、専門会社である(株)サトに委託しております。
是非とも趣旨をご理解頂き、同窓会名簿のご活用をお願い申し上げます。

ごあいさつ

創立40周年に思う

碧海野会会長 浅井 浩一

昭和51年、畳を積み上げて作った武道場の舞台から、世界へ向けて高々と開校宣言がなされてから40年。母校安城東高等学校は、本年度、創立40周年を迎えました。

この東高創立40周年に際しては、碧海野会が主体となって、PTA、学校と連携しながら、40周年記念事業を推進しております。記念事業の具体的な内容と致しましては、既に皆さんのお手元に届いております同窓会名簿第7号の発刊。そして、母校教育活動の益々の発展を目的としたティンパニや大型プリンタ、東高祭優勝旗等の進呈。更には、来る10月30日に、40周年記念式典を開催すると共に、国連開発計画親善大使である紺野美沙子氏をお迎えして記念講演会を開催致します。加えて、40周年記念誌、及び校歌CDも、記念式典に合わせて制作を進めております。

また、恒例の碧海野会総会は、今年は卒業年次の同窓生のみならず、全ての回生の皆さんにお声かけし、創立40周年記念総会として、盛大に開催したいと考えております。

既に、1回生、3回生、4回生等、幾つかの回生で、総会と同時に同期会を開催するという計画が進んでいると伺っています。是非、多数の同窓生の皆さんにお集まり頂き、共に母校安城東高等学校の創立40周年をお祝いして頂ければ、大変嬉しく思います。

さて、本年平成27年は、日本が終戦から70年を迎えた節目の年でもあります。国際社会の情勢や日本を取り巻く環境が大きく変化する中で、平和主義に対する考え方や、安全保障の枠組みに関する議論が今、盛んにされていることはご承知の通りです。

時代の流れに従って変えていくべきものは果敢に変えていく一方で、守って行くべきものは、頑なに守り受け継いでいかねばならないと私は思います。そして、何を変え、何を守るかということ真剣に議論し、お互いに理解し合うことが大切であると考えます。そうした中で、良いものを良いものと認め、先輩から後輩へ受け継いでいくことで、それが定着し伝統と呼ばれるものになってくのではないのでしょうか。

勉強に向かう真摯な態度、文武両道の精神、体育祭や文化祭での躍動、或いは開校当時から続く草取り大会やすす払い大会にひたむきに取り組む姿勢等、安城東高等学校に脈々と受け継がれるこの「達」の精神こそが、卒業後数十年たっても忘れない、我々同窓生の心の拠り所となっている東高の伝統であると信じて疑いません。

碧海野会会員も5回生以上が50代、15回生以上が40代に入り、社会的責任や発言力も増してきています。今後益々、碧海野会に対する地域社会からの期待が大きくなっていくことでしょう。

40周年をひとつの節目とし、安城東高等学校がその良き伝統を守りつつ、そして、会員の皆さんと碧海野会が、今後益々の進化・発展を遂げることを祈念して挨拶と致します。



飛べ未来に向かって、「達」の志と共に

校長 杉浦 孝夫

碧海野会会員の皆様、お元気にお過ごしでしょうか。皆様には、日ごろから母校へ思いを寄せていただき、また、物心両面にわたりご支援をいただきまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

地元に進学校をという地域の強い要望を受け、昭和51年4月に開校した本校も、創立40周年という節目の年を迎えました。開校時に植樹された校庭の木々は、四十年の歳月を通して大きく根を張り、生徒たちが元気に活動している姿を見つめています。そして、開校以来積み重ねてきた努力と実績は、安城東高校の名を高め、地域から信頼される学校として着実な足跡を残しています。今秋の10月30日(金)には、同窓会長浅井浩一様を実行委員長として、創立40周年記念式典及び関係行事を開催します。同窓生の皆さんには、是非ご来校いただき今の安城東高校の様子をご覧頂ければと思います。表題の『飛べあした未来に向かって、「達」の志と共に』は、創立40周年の記念ロゴとともに生徒から募集したキャッチフレーズの最優秀作です。本校の教育活動の根底に流れる「達」の精神を引き継ぎながら、時代の要請に即した新しい安城東高校のスタートを意味しています。生徒一人一人が、記念すべき周年事業に関わったことを意識し、より素晴らしい母校を自らの手で創り上げる気概を持って日々の生活を送って欲しいと願っています。

さて、生徒たちは、学習・部活動、各種行事に熱心に取り組み、大きな成果をあげています。学習・進路面では、2年連続で現役生が東京大学へ合格するなど素晴らしい成果を残しました。名古屋大学や愛知教育大学など地元の国公立大学にも多くの合格者を出しています。最近の本校受験生の特徴は、センター試験後も最後の最後まで諦めることなく頑張り抜き、栄冠を勝取る生徒が多いことです。辛く苦しい受験勉強の中、見事に校訓「達」の精神を実践したといえます。こうした雰囲気は、是非とも後輩へ伝え学習面での伝統にしていきたいと考えています。

一方、部活動では、放送部が滋賀県で開催される全国高等学校総合文化祭(びわこ総文)に出場することが決まっています。今年も正門横のフェンスには、同窓会の援助を頂いて制作した全国大会出場を祝う横断幕が掲げられています。運動部は私学の強豪校が多く、団体競技で県の上位へ進出するのは大変難しいことですが、春の総体予選では、男子バレーボール部、男子ソフトテニス部(団体)が、県大会で初戦を突破し県ベスト16入りを果たしました。個人では、陸上部男子やり投げの池田君が東海大会に進出し、インターハイ出場を目指して頑張っています。

また、行事面では、草取り大会やすす払い大会など開校当初から続いている伝統行事を維持しながら、各種行事の活性化を図り、生徒にとって満足度の高い魅力ある学校づくりを進めています。6月に実施している東高祭(文化祭・体育祭)では、縦割りの団活動が定着し、生徒会、そして団長を中心に年々活性化が図られています。特に昨年から取り入れた華やかな8色の団Tシャツは、準備の段階から着用している生徒も多く、東高祭の雰囲気を一段と盛り上げています。こうした行事を通して、生徒の企画力やリーダーシップを育てと共に、生徒同士が互いに支え合い高め合っていく雰囲気を育てていきたいと考えています。そして、全員で安城東高校を盛り上げ、明るく元気で清々しい学校にしたいと思っています。

最後になりましたが、私ども教職員は、安城東高校の輝きが一層増すよう全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援とご協力の程、よろしくお願いいたします。



恩師のたより

[アンケート事項]

①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

雑感

三浦 孝之

月日の経つのは、はやいもので教員生活も安城東高での12年間をもって一旦区切りをつけ、定年退職となりました。しかしながら現実はなかなか厳しいもので、しばらくは再任用教員として教員生活を継続することを余儀なくされます。

本校では3年の担任を皮切りにそのあと1年から3年までを持ち上がり、4年間の担任のあと副担として8年過ごさせていただきました。生徒も少しずつ変化が見られ、こじんまりとした生徒が大勢を占める状況になってきたのかなという印象を受けます。

なによりもありがたかったのは、本校在職中に救急車に運ばれなかったことです。歴任校においては1校で1回ずつ3回救急車に運ばれた経験があります。それで人生観が変わってしまいました。無理厳禁。健康第一。これが何よりです。

活みなぎり、高い能力を持つ安東生のみなさん、くれぐれも健康に気を配ることを忘れることなくベストを尽くし、目標を達成されんことをお祈りします。



- ①幸田高校(再任用) ②数学 ③12年 ④26回生、37回生(赴任して最初の3年と退職の年の3年)
⑤東高祭(縦割になってから)のエネルギッシュな活動ぶりが印象に残っています。また、ソフトテニス部女子の県大会出場が実現できたこと。
⑥グラウンドは大変広く、建物の作りは、単純で、幸田というようにのどかな感じの学校です。
⑦できあがったカリキュラムから自ら作るカリキュラムへ。新たな目標に向かって元気に過ごして下さい。

10年間ありがとうございました。

中村 昌広

転任1年目に2年生の担任となり、日本史B・世界史Bの両方を教えました。早朝と授業後はテニスの練習を見ていたので、毎日遅くまで授業のプリントを作っていた思い出があります。苦しい日々でしたが、生徒のみなさんに助けられて学校に慣れることができました。

2年目に未履修問題があり、多くの生徒に迷惑をかけてしまい、申し訳なく思います。大学入試直前に、入試に必要なない地歴科目を50時間近く生徒に受けさせることになりました。教員として、公民科目を教えるものとして反省すべき教訓となりました。

3年目から学年主任になりさまざまな生徒の成長を、入学から卒業まで見られたことはすばらしい経験になりました。悲しいできごともありましたが、教員として自分自身も鍛えられたかなと思います。

6年目からは生徒会の担当となり、生徒とともに学校行事の計画を行いました。限られた時間と予算の中で、生徒のみなさんがいつも全力で取り組んでいたことが印象に残っています。

最後に、厳しい発言や、苦しい練習の強制に、不平も言わず、黙々と練習に集中してくれたテニス部員のみなさんに感謝します。



- ①岡崎東高校 ②地歴・公民 ③10年間 ④29～39回生(授業と部活動・生徒会ですべての学年にかかわったので) ⑤テニス部の生徒が、練習時間もコートも予算も足りない環境でがんばり続けたこと。 ⑥総合学科で様々な進路希望の生徒がいる。生徒の雰囲気は安城東とよく似ています。 ⑦良き市民として社会や安城東高校を支えてください。

人生いたるところで…

浮田 尚志

『人間は成長するにつれて環境が拡大していき、それに順応することが求められる』—表現はさまざまですがこれは心理学的な考え方で、この場合の環境は「社会環境」を指します。例えば、「家族」→「幼稚園」→「小学校」→「中学校」→「高等学校」…のように、成長するにしたがって所属する組織が大きくなったり、人間関係が多様化していくことを指します。なかでも、中学から高校への進学は、人生の中でも大きな環境変化の一つでしょう。そして、「環境拡大に順応すること」がかなりの緊張感を強いられることでもあるのは、皆さんの入学の頃を思い出していただければよいと思います。1年生の諸君は高校生活へ適度に順応できていますか?2年生の諸君は十分に順応できていることでしょうか、慣れたゆえの落とし穴に嵌っていませんか?そして、3年生の諸君は次の環境拡大のために、入念な準備を整えているでしょうか?

社会人となってもさらに環境は拡大し、順応を求められるのは当然で、その点では『人間の成長に年齢は関係ない』のだろうと思います。私自身は、臨時教員の生活が長かったこともあって、公立高・私立高・普通科・専門学科・全日制・定時制…と、さまざまな学校に1年単位で教壇に立つ機会を与えていただき、学校が変わるたびに『どんな学校なのだろう』とか『どんな生徒がいるのだろう』などと、新たな環境への緊張感に満ちた春を迎えていました。

安城東高校には新規採用から3年間在籍させていただきました。名古屋出身の自分には三河地区の高校はほぼ未知の存在であり、周囲の先生方からはいろいろと言われたものの、持ち前(だと思っていた)の順応性の高さで『なんとかなるだろう』と高を括っていたのですが…それは大甘でした。それでも、短い期間ではありましたが、曲りなりにも安城東高校の教員の一員であったことを残りの時間が限られた教員人生に生かしていきたいですし、生徒諸君や先生方にははただ「感謝」の言葉しかありません。教科の関係から2年生と3年生だけを担当し、新人として経験しておくべきことのいくつかをやり残したまま転出となったのが心残りではありますが、それは『新しい環境下で挑戦すべきこと』と考えて新学期の日々を送っています。

安城東高生はまっすぐで前向きな子が多いなあ…そんな思いで生徒たちを見守ってきました。いつも全力全開な生徒で活気あふれる学校が、今後も輝かしい歴史を積み重ねていくことをお祈りしています。

そして弓道部員の皆さんへ—武道系の部だけが真の『文武両道』を名乗れるのですよ!弓道の神様は、まさしく文武両道なあの方でもありますから、御加護に与るべく精進しましょう。



- ①愛知県立衣台高等学校 ②地歴公民 ③3年間 ④学級担任として初めて卒業生を送り出した37回生 ⑤弓道部員が何度も県大会へ連れて行ってくれたこと ⑥国際色豊かな学校で、近未来の日本の高校の在り方を先取りしているのではないかと。 ⑦人生いたるところで悩んだり迷ったり…どうか「幸せな人」になってください!

恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

卒業

神谷 さおり

気が付けば13年。東高では大変長い年月をお世話になりました。ありがとうございます。住み慣れた場所を離れる今は不安でいっぱいですが、生徒の皆さんが学校を卒業されたように、私もいよいよ東高を卒業する時がきたのだと思っています。

この13年の間にはいろいろなことがありました。中でも一番の思い出は学校行事です。東高祭・体育大会、草取り大会、すす払い大会。どの行事も優勝を目指して、クラスのみんなで丸となって取り組んできました。年を追うごとに賞状を頂く回数が増え、その度に「賞状を入れる額縁を買わない!」と慌てて買いに走ったことも良い思い出です。ここ数年は、四月当初にクラスに向けて「賞状の額縁は沢山あるから、みんなで一致団結して額縁に入れる賞状を貰おう!」と話していました。そしてその言葉通りに、賞状が一杯の教室で笑顔が一杯の皆さんと過ごすことができて本当に嬉しかったです。また行事を通じて皆さん一人一人が成長し、クラスが団結していく姿を見るのは担任として本当に嬉しいことでした。今振り返ってみても東高で皆さんと過ごした日々全てが本当に楽しく幸せな時間で、私にとってかけがえのない宝物となりました。みんな、ありがとう。

新しい環境に飛び込むことには勇気が要ります。しかし同じところに留まっても人は成長しません。わたしも新しいステージでさらに成長しなければならない時がきたのだと思います。東高の卒業生の皆さん、そして先生方から教えて頂いた事を胸に刻み、また新しい学校で頑張っていきたいと思っています。13年間本当にお世話になりました。またいつか皆さんとお会いできることを心から楽しみにしています。

①豊田北高校 ②英語 ③13年 ④28回生、31回生、33回生、36回生、39回生 ⑤上記のように学校行事ですが、それ以外にも本当にたくさんの思い出があり、書き切れません。東高で過ごした日々全てです。⑥豊田スタジアムのすぐそばにあり、教室から目の前にスタジアムが見えます。なかなかの迫力です。⑦Encounter「巡り合い」、クラス通信のタイトルですが、覚えていますか?この言葉の重みを私は今実感しています。皆さんも、新しいことに挑戦し続け、自分の知らない世界へとどんどん飛び込んで行ってください。必ず新しい出会いがあって、自分の知らない自分と出会えることでしょう。私も頑張ります!!



小林 侑介

安城東高校では初任から5年間お世話になりました。埼玉県出身の私にとって、当初はカルチャーショックの連続でした。数多くの課外学習、熱心な部活動指導、身だしなみ指導など。「何て面倒臭い良い学校なのだろう。」と思いつつ、教員という職業と愛知という土地に慣れるのに毎日必死でした。

初めて担任を持った時は、率直に嬉しかったです。騒がしかったり、怪我が続出したり、非常に苦労した記憶があります。スタートがあつたクラスで良かったと今は思っています。翌年は理系クラスを担当しました。修学旅行で座禅をしたことはもはや伝説です。また、バレンタインの時の女子の勇姿は今でも目に焼き付いています。そして、初めての3年生担任。クラスを受験に向けて導いていくことの難しさを実感したと同時に、本当に勉強になった1年でした。草取り大会で2位だった時はみんなで悔しがりました。草取りにあそこまで本気になれることが東高生らしさだと思います。そして、最後の1年間は連続で3年生の担任をさせていただきました。3年間担当した36回生とは違い1年という短い期間でしたが、温かく受け入れてくれたことに感謝しています。何より、昨年度の経験を生かしたことが一番大きかったです。優勝候補というプレッシャーに負けることなく、東高祭・体育大会では全員の力を結集して総合優勝することができました。

22年間の関東での生活を経て、愛知にやってきて早5年。新しい文化に触れたことや新しい方々と出会ったことで、自分の視野は広がりました。そして、東高での教員生活を通して教員という仕事の魅力を実感しました。これからはその魅力を伝えられるような人物になっていきたいと思っています。

①高浜高校 ②英語 ③5年 ④36回生、37回生 ⑥校舎の屋根が瓦です。また、敷地内に花がたくさん咲いています。⑦横のつながりも大切にしてください。



事務室の窓から

鈴木 信子

この仕事に携わって事務室から学校の様子を眺めてきました。生徒との直接の関わりは少ない中でも、時々事務室を覗いてくれる子供たちもいました。深刺した生徒の姿や学校の四季の移り変わりに楽しみを感じて仕事をすることができました。この安城東高校に赴任した当初は地区も違い不安の中での始まりでした。そんな中で先輩事務長さんよりいただいた言葉が「自信をもって自分らしく仕事をしなさい」とのことでした。毎日迷いながらの私にとって、その言葉で何となくいつも後ろ向きだった自分に区切りをつけることができ、少しは仕事を楽しめるようになっていきました。

池のメダカや中庭の梅、四季折々の学校の豊かな自然の中で元気に活動する生徒、また校長先生をはじめ、いつも一生懸命な先生方、事務室のメンバー、用務員さん、皆さんに関わりながらおだやかな退職の日を迎えることができた事には感謝の言葉しかありません。

安城東高校は伝統のある素晴らしい学校です。それは今ここにいる生徒達や職員の皆様が元気であることで次につながっていくのだと思います。2年間という短い間でしたが、良い人生の1ページをいただきました。ありがとうございます。

①退職 再任用として豊田工業高校 ③2年
⑤短い間でしたがいろいろありました。それらを含めて、最後にいただいた皆さんのお疲れ様でしたの言葉がやはり胸に迫るものがありました。
⑥工業高校なので圧倒的に男性職員の方が多いです。定時制も併設されています。⑦自分の力に自信を持って未来に挑戦してください。



感謝

池本 信子

朝早くから夜遅くまで勉強、部活、学校行事に奮闘する生徒の皆さん、先生方に刺激を受けながら、私自身も“がんばった”3年間でした。もう少し、ゆっくり東校に留まって皆さんのお役に立ちたいと思っておりましたが、転出することとなり残念な気持ちで一杯です。

校長先生を始め、教頭先生、職員の方々に助けられ、学校の顔としての事務業務を全うできた事を大変感謝しております。転任校へ参りまして東校同様、頑張る自分であり続けたいと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございます。

①幸田高校 ②事務職員 ③3年 ④入学から卒業までご一緒させていただいた37回生
⑤正門にある楠の木の下で車座になってお弁当を頼る生徒のほほえましい姿にいつも癒やされていました。
⑥誰もがあいさつを交せる礼儀正しい学校 ⑦創立40周年おめでとうございませう。その歴史のほんの僅かな時間でしか関わることができて幸せでした。東校の益々のご繁栄を祈念しております。



全力で走ってきました

早川 達也

この会報を皆さんが目にする頃、東高の周りは風わたる稲田の緑の海が広がっていることでしょう。離れてまだ3ヶ月あまりなのに、懐かしく思い出されます。

私の教員生活の初めと終わりは、同じ年に開講した西尾東高校と安城東高校(どちらも東高)で、転勤してきたときに不思議な縁を感じました。教員を志望した時、やりたいと思ったのは担任になることでした。その意味では東高で現役最後の4年間、担任として生徒の皆さんとかかわれたことは本当に幸せでした。35回生の皆さんとは3年間一緒に過ごし、学校祭や修学旅行などの大きな行事はもちろんですが、日々のたわいのない出来事がとても大切な思い出です。クラスのみみんなで学校の周りを散歩したこと。授業後に教室で話をしたこと。中庭を鬼のお面をかぶって走った節分の豆まきのこと。受験のストレスなのか、ぶつけられた豆は痛かったなあ……。

38回生の皆さんとは卒業式と一緒に迎えられなかったことが心残りですが、担任としての1年間、再任用としての1年間本当にありがとうございました。

素直で本当に人のいい東高生についての私の心配は、自分にもっと自信を持ってほしいということです。頑張っているのにちょっとしたことでぐに下を向いてしまうことです。そのことがあって、皆さんには「チャンスの神様」や「散歩のついでに富士山には……」の話をしました。覚えていますか。皆さんは人としての力や魅力をしっかりと持っています。どうか、高い目標を掲げ、チャレンジする気持ちを忘れずに、堂々と進んで下さい。それぞれの場所で、元気に活躍されることを心から願っています。



- ①西尾高校(再任用) ②国語 ③4年+1年(再任用) ④35回生、38回生 ⑤日々のたわいのない出来事。
- ⑥東高に来る前に9年間勤めた学校ですが、緊張しています。 ⑦恕(思いやり)

各々の旅の途中での出会い

富田 正義

人生はよく旅に例えられます。現に神様は私たち一人一人にそれぞれ人生という旅をお与えになられるということを目にします。各人の旅はオリジナルで、二つとして同じものはありません。しかし偶然にも、(いや必然だと思いますが、)私は自分の旅の中で運良く東高の皆さんと出会うことができました。私自身の旅の中で、そして皆さんの旅の中で、「時」と「場所」を同じくして巡り会いました。これを「縁」というのでしょうか。私は常にその縁というものを大切にしています。縁があったからには全力を尽くす。すべてのものに愛情を注ぐ。故に私自身一教員として英語の授業をどのように教えるのが良いか必死に考え、生徒の皆さんとはどのようにしたら共に成長できるのか……。一日一日が試練であり、楽しみでもありました。一年間は短かったですが、生徒の皆さんとの思い出は色々あります。例えば、授業中の皆さんの顔つきはしっかりと授業を聴こうとする真剣なまなざしとともに輝いており、こちらも授業を一生懸命教えようという気にさせられました。学校祭ではそれぞれが一生懸命に頑張っており、自分も心が弾みました。部活動は自分の専門外の水泳部でしたが、部員の皆さんは自分のことを温かく受け入れてくれました。陸トレも一緒にやりましたね。掃除の時間は、掃除と一緒にやりながら皆さんと交わしたちょっとした会話など今でも記憶に残っています。正直言って、東高での毎日が非常に楽しかったです。楽しく、充実していたが故に、本当にあっという間に一年間が過ぎてしまいました。当初東高に来た際にはとにかく頑張ろうという気持ちが強かったですが、今振り返ってみると、自分が頑張った以上に生徒の皆さんも頑張っており、むしろ自分が学ぶことの方が多かった気がします。高校を卒業すると皆さんは様々な道に進まれると思います。楽しいときもあれば、辛いときもあるでしょう。しかし皆さんが三年間東高で培った能力と精神力で如何なる試練・逆境をも乗り越えていって下さい。「安東魂」を忘れずに!これから私たちはまたお互いにそれぞれが、時と場所が異なる旅に出かけることとなりますが、常に何事にも本気で挑み、そして楽しんでいきましょう。また旅の途中どこかで再会するかもしれませんね。その時まで皆さんお元気で。そして職員の皆様からは本当に多くのことを学ばせていただき、且つ大変お世話になったことを心より感謝しております。本当に有難うございました。



- ①愛知県立阿久比高等学校 ②英語 ③1年 ④37~39回生 ⑤安城東高校がのびのびとしてあたたかさがあったこと。
- ⑥周囲は山や林、生徒も修行、教員も修行。 ⑦楽しい1年間をともに過ごせたことに感謝しています。今後の人生において常に「情熱」と「あたたかさ」を持って心が動く人生を歩んでいって下さい。

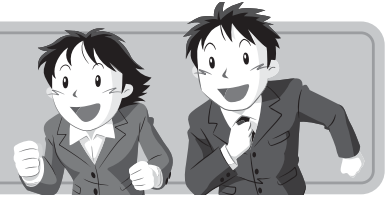
本年度、安城東高校を転退任された先生方

氏名	ふりがな	職名・教科	本校年数	転出先
三浦 孝之	みうら たかゆき	教諭・数学	教諭12	退職:幸田高校(再任用・常)
野村 弥寿男	のむら やすお	教諭・保健体育	教諭 7	退職:安城東高校(再任用・常)
中村 昌広	なかむら まさひろ	教諭・地歴公民	教諭10	岡崎東高校
浮田 尚志	うきた ひさし	教諭・地歴公民	教諭 3	衣台高校
神谷 さおり	かみや さおり	教諭・英語	教諭13	豊田北高校
小林 侑介	こばやし ゆうすけ	教諭・英語	教諭 5	高浜高校
鈴木 信子	すずき のぶこ	事務長	事務長2	退職:豊田工業高校(再任用・主任)
池本 信子	いけもと のぶこ	主任	主任 3	幸田高校(主査)
服部 真史	はっとり まさし	主事	主事 3	健康福祉部(主事)
早川 達也	はやかわ たつや	再任用教諭・国語	教諭 1	西尾高校(再任用)
三浦 道人	みうら みちひと	再任用教諭・地公	教諭 1	西尾東高校(再任用)
岩附 直治	いわつき なおじ	再任用教諭・数学	教諭 1	一色高校(再任用)
沓名 直貴	くつな なおき	再任用教諭・理科	教諭 1	退職:安城東高校(非常勤)
加藤 一雄	かとう かずお	再任用教諭・理科	教諭 1	岡崎西高校
富田 正義	とみた まさよし	期限付任用講師・英語	期付 1	阿久比高校(新規採用)
浅井 彩香	あさい さやか	臨時的任用講師・英語	臨任 1	守山高校(新規採用)
甲田 浩子	こうだ ひろこ	臨時的任用実習助手	臨任0.5	吉良高校(期付実習助手)

本年度、安城東高校に転入された先生方

氏名	ふりがな	職名・教科	備考	旧所属
千村 崇	ちむら たかし	教諭・地歴	(世界史)	名南工業高校
大谷みどり	おおたに みどり	教諭・英語		岡崎高校
山本有里子	やまもと ゆりこ	教諭・英語		大府東高校
三宅 俊浩	みやけ としひろ	教諭・国語		(新規採用)
目野奈々枝	めの ななえ	教諭・公民		(新規採用)
今井雄一郎	いまい ゆういちろう	教諭・数学		(新規採用)
中川 朗子	なかがわ あきこ	実習助手		一色高校
三浦 雅芳	みうら まさよし	事務長		吉良高校
中村 恵美	なかむら えみ	主任		安城農林高校
水嶋 夢子	みずしま ゆめこ	主事		(新規採用)
井上 幹雄	いのうえ みきお	再任用教諭・数学		知立東高校(再任用)
高木 政治	たかぎ まさじ	再任用教諭・数学		東海南高校(再任用)
小林 幸二	こばやし こうじ	再任用教諭・理科	(化学)	岡崎北高校(再任用)
森 茂	もり しげる	再任用教諭・理科	(化学)	岡崎北高校
野村弥寿男	のむら やすお	再任用教諭(常)・保体		安城東高校
馬場 吉規	ばば よしのり	再任用教諭・英語		刈谷北高校(再任用)
中村 聡	なかむら さとし	再任用教諭・英語		(継続)
櫻本 佳奈	さくらもと かな	期限付任用講師・国語		(継続)
新谷 優奈	しんたに ゆうな	期限付任用講師・英語		(新規)
青山 京子	あおやま きょうこ	期限付任用実習助手		(継続)
石垣 亜美	いしがき あみ	臨時的任用講師・国語		(継続)
奥野 文哉	おくの ふみや	臨時的任用講師・地公		(継続)
立木 秀明	たちぎ ひであき	臨時的任用講師・保体		(継続)
鈴木 明美	すずき あけみ	臨時的任用講師・英語		(新規)
稲垣 香澄	いながき かすみ	臨時的任用看護教諭		(継続)
中根 尚味	なかね なおみ	任期付任用講師・国語		(継続)
磯村理恵子	いそむら りえこ	嘱託用務員		(継続)

平成27年度 未来の教育者へ **ガンバレ! 教育実習生**



5月18日(月)~6月5日(金)までの3週間にわたって、教育実習を行いました。授業実習はもちろん、部活動や学校行事の準備にも積極的に取り組むことができました。7月18日(土)の教員採用試験に向けてさらに研鑽を積み、合格を勝ち取ってくれることを期待しています。



Table with 3 columns: 氏名 (Name), 教科(科目) (Subject), 備考 (Remarks). Lists names like 大見 翔, 岩間 昭吾, etc., and their subjects like 保健体育, 数学, etc.

部活動

平成27年度(4月~6月)安城東高校部活動結果報告

平成27年度の高校総合体育大会予選の結果を中心にお知らせします。今年度もバレーボール部・硬式テニス部・弓道部・水泳部・ソフトテニス部・陸上部・卓球部など多くの部活動が県大会へ出場しました。各部の活躍は学校に明るい話題を提供してくれました。結果は以下の通りです。

ハンドボール部

▽第69回愛知県高等学校総合体育大会ハンドボール競技西三河支部予選会 4.25 @知立市福祉体育館
男子 1回戦 × 本校 17-28 豊田北 ○
女子 1回戦 × 本校 11-14 西尾東 ○

バレーボール部

▽第69回愛知県高等学校総合体育大会バレーボール競技西三河支部予選会 4.25~4.26 @岡崎中央総合公園体育館
男子
1回戦 ○ 本校 2-1 豊田西 ×
2回戦 ○ 本校 2-1 岡崎城西 ×
3回戦 ○ 本校 2-0 岡崎北 ×
4回戦 × 本校 1-2 岡崎工業 ○
3位決定戦 ○ 本校 2-0 豊田 ×
第3位 県大会出場
女子
1回戦 ○ 本校 2-0 南山国際 ×
2回戦 × 本校 0-2 岡崎西 ○

▽第69回愛知県高等学校総合体育大会バレーボール競技愛知県予選会 5.23 @名古屋体育館
男子
1回戦 ○ 本校 2-0 緑 ×
2回戦 × 本校 0-2 栄 ○
ベスト16

バスケットボール部

▽第69回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技西三河支部予選会 4.25~4.26 @愛知県立立高等学校校
男子 1回戦 ○ 本校 85-60 山本学園 ×
2回戦 ○ 本校 62-39 知立 ×
3回戦 × 本校 59-61 西尾 ○
女子 1回戦 × 本校 39-54 杜若 ○

硬式テニス部

▽高校総体西三河支部予選会 4.11, 4.18, 4.19, 4.25 @碧南高校校
男子団体 1回戦 × 本校 0-3 豊田南 ○
女子団体 1回戦 × 本校 1-2 知立 ○
女子シングルス
ブロック優勝 駒水 あづみ **県大会出場**

女子ダブルス
ブロック優勝 畔柳汐吏・駒水あづみペア **県大会出場**

▽高校総体愛知県大会 5.16, 5.23 @東山公園テニスコート
女子シングルス 1回戦敗退 駒宮あづみ
女子ダブルス 1回戦敗退 畔柳汐吏・駒水あづみペア

剣道部

▽愛知県高校総体剣道競技西三河予選会 5.2, 5.9 @西尾市中央体育館
男子個人
中根祥 1回戦敗退
中根正 1回戦敗退
榎本 **ベスト16**
女子個人
永谷 1回戦敗退
藤田 2回戦敗退

男子団体 1次リーグ
1回戦 ○ 本校 4-0 知立 ×
2回戦 ○ 本校 3-0 刈谷工 ×
決勝トーナメント
1回戦 × 本校 1-4 岡崎西 ○
女子団体 1次リーグ
1回戦 ○ 本校 4-1 高浜 ×
2回戦 × 本校 0-3 岡崎 ○

サッカー部

▽高等学校総合体育大会サッカー競技西三河支部予選会 4.19, 4.25 @刈谷工業高校校
1回戦 ○ 本校 3-0 一色 ×
2回戦 × 本校 2-5 刈谷北 ○

弓道部

▽第69回愛知県高等学校総合体育大会弓道競技西三河支部予選会 4.25~4.26 @岡崎中央総合公園弓道場
男子団体 A 40射 17中
B 40射 13中
女子団体 A 40射 12中
B 40射 7中
男子個人 岡戸 優樹 8射6中 **県大会出場**

▽第69回愛知県高等学校総合体育大会弓道競技 5.23 @日本ガイシスポーツアリーナ弓道場
男子個人 岡戸 優樹 8射3中

ソフトボール部

▽第69回愛知県総合体育大会女子ソフトボール西三河支部予選会 4.18~4.19 @岡崎学園大岩グラウンド
予選リーグ
1回戦 × 本校 2-10 岡崎学園 ○
2回戦 × 本校 2-3 岡崎 ○
3回戦 ○ 本校 9-2 知立東 ×

陸上部

▽高校総体西三河予選会 5.2~5.4 @ウェーブスタジアム刈谷
やり投げ 2位 池田幸平 58m57
4x400m 3位 鈴木康浩, 山本淳太, 駒宮良太, 福西恵太 3分24秒52
400m 4位 福西恵太 50秒78
6位 鈴木康浩 51秒82
800m 5位 山本淳太 1分59秒92
以上 県大会出場
▽高校総体愛知県予選会 5.24 @パロマ瑞穂スタジアム
やり投げ 4位 池田幸平 58m98 **東海大会出場**
▽高校総体東海大会 6.20 @静岡
やり投げ 8位 池田幸平 58m11

放送部

▽NHK杯全国高校放送コンテスト愛知県大会
アナウンス部門 柘植 玲奈 入選
朗読部門 橋本 憲明 入選

水泳部

▽第69回愛知県高等学校総合体育大会西三河支部予選会 6.20~21
男子
400mフリースタイル(遠藤・近藤・石川・玉村) 4分24秒85
400mフリースタイル(石川・玉村・近藤・遠藤) 3分57秒72
800mフリースタイル(後藤・玉村・石川・遠藤) 9分01秒40
以上 県大会出場
個人
50m自由形 石川 翔 26秒10(2位)
100m平泳ぎ 遠藤 圭太 1分11秒90
100m平泳ぎ 西村 春花 1分26秒89
200m平泳ぎ 西村 春花 3分03秒40
200m個人メドレー 遠藤 圭太 2分28秒63
以上 県大会出場

ソフトテニス部

▽高校総体西三河予選会 4.18~4.19, 4.25~4.26 @安城市総合運動公園
男子個人 安田・加藤ペア **ベスト16 県大会出場**
女子個人 2回戦敗退
徳田・加藤ペア, 山本・遠藤ペア, 岸川・門松ペア
男子 1次リーグ 1位通過
2次リーグ 2位通過
3次リーグ 4位通過
7-8位決定戦 7位 **県大会出場**

女子 1次リーグ 1勝2敗で敗退
▽高校総体愛知県大会 5.23~5.24 @一宮テニス場
男子個人 安田・加藤ペア **ベスト32 県大会出場**
男子団体 1回戦 ○ 本校 2-1 常滑 ×
2回戦 × 本校 1-2 享栄 ×
ベスト16

卓球部

▽平成27年度愛知県高等学校総合体育大会卓球競技西三河支部予選会 4.29, 5.2~5.3 @碧南市臨海体育館
男子団体
1回戦 × 本校 2-3 西尾東 ○
女子団体
1回戦 × 本校 0-3 西尾 ○
男子シングルス 3回戦敗退 長谷川, 横山, 三浦, 菅沼
女子シングルス 3回戦敗退 小林, 杉浦, 大河内
男子ダブルス 3回戦敗退 山本・長谷川ペア
女子ダブルス 2回戦敗退 小林・杉浦ペア, 後藤・大河内ペア, 荒井・坂下ペア

▽平成27年度国民体育大会卓球競技少年の部 西三河支部予選会 6.13 @岡崎市体育館
男子シングルス 大熊 真矢 **県大会出場**
女子シングルス 廣瀬 莉子 **県大会出場**

平成27年度40周年記念碧海野会 総会および 全回生・37回生合同同期会のお知らせ



本校は、今年で**創立40周年**を迎えることになりました。
今回は40周年を記念して、**全回生が対象**の同窓会を開催いたします。この機会にぜひご参加ください。

- 期 日……………平成27年9月27日(日)
受 付:午後5時30分～
総 会:午後6時00分
同期会:午後6時30分～



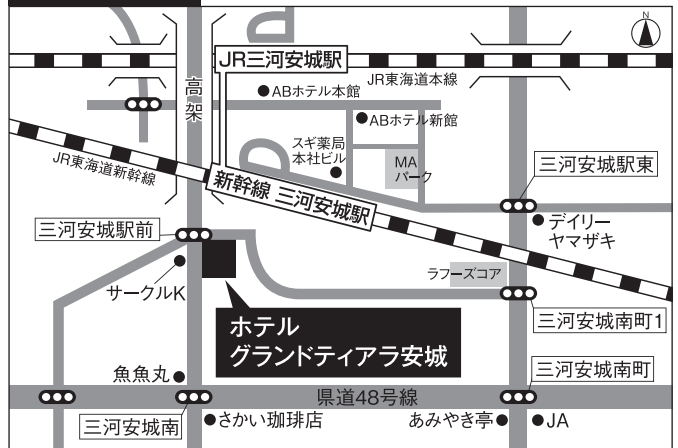
- 会 場……………ホテルグランドティアラ安城
住所:愛知県安城市三河安城南町1-8-11
TEL:0566-72-1122

- アクセス……………JR「三河安城駅」新幹線南口より徒歩1分。
※立食パーティではお酒も出しますので、
ご自分での車の運転はお控え下さい。

- 会 費……………37回生 1,000円
その他の会員 3,000円
※予算が不足しています。1口1,000円での寄付をお願いします。

- 同期会形式……………立食パーティ
※お子様連の場合、お子様分の会費は、無料となります。
豪華景品が当たる抽選会もあります。

会場ご案内図



今年卒業した37回生にとっても、働いている先輩に話を聞いたりできるチャンスです。楽しい会にしましょう。

わじま・あんじょう友の会近況報告

わじま・あんじょう友の会事務局長 大石 純男

「能登の里山・里海」が世界農業遺産に認定されてから4年が過ぎました。第6回生から第15回生までの卒業生の皆様が、修学旅行に出かけた能登で行った、白米千枚田での草刈り奉仕作業が千枚田保存の大きな力となり、世界農業遺産につながったと、輪島市の地元の方々から感謝され、千枚田を望む駐車場に記念碑の形で現在保存されています。卒業生の皆さんが汗水を流し行ったことが、このような形に実ったことは大変光栄なことで、すべての卒業生の皆様に知っていただき、訪れていただきたいと思います。

輪島市との交流・親睦を深めるために始まった「わじま・あんじょう友の会」も3年目を迎え、6月13日(土)10時から安城市民会館大会議室で第3回総会を参加者35名で行いました。来賓として、輪島市から「あんじょう友の会」の代表である 塗師 八井汎親様、安城市副市長 新井博文様にご臨席いただき、滞りなく議事が承認されました。

本年度の取り組みとして、広報活動としてフェイスブックを活用し充実を図ること、8月7日から9日の安城七夕まつりでの輪島市のブース出店手伝い、9月21日から22日の白米千枚田稲刈り体験ツアー、来年5月の千枚田での田植え体験を計画しています。卒業生の皆様のご参加をお待ちしています。



わじま・あんじょう友の会 フェイスブック始めました!
URL : <https://www.facebook.com/wajiamanjo>

平成26年度 決算報告

— 平成26年度 一般会計決算報告 —

＜ 収 入 ＞		(円)
繰り越し(平成25年度より)	139,915	
会費(36回生311名)	2,488,000	
総会会費	285,000	
特別会計より	771,938	
利息	308	
雑費	0	
計	3,685,161	

＜ 支 出 ＞		(円)
会報(印刷代・編集費等)	235,980	
会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)	711,369	
総会(会場費、活動補助等)	1,135,410	
37回生卒業記念品	276,500	
37回生同窓会入会のしおり	42,012	
ホームページレンタルサーバー使用料・維持管理費	167,004	
部活動援助金	115,000	
特別会計への繰入金(36回生311名分)	933,000	
特別教育活動賞	9,864	
雑費(会議費・諸費用)	46,955	
計	3,673,094	
残金	12,067	

平成27年度へ繰り越し

募集中!!

卒業生の活躍を『達』で紹介します。自薦・他薦は問いません。情報をお持ちの方は、同窓会ホームページよりご連絡下さい。

愛知県立安城東高等学校同窓会【碧海野会】ホームページはこちら
<http://www.anjo-higashi.org/>